

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	血液メタボロミクスを用いた、IPMN の膵癌発症予測バイオマーカーの確立 [倫理審査受付番号：第 4251 号]
研究責任者氏名	塩見英之
研究機関長名	兵庫医療大学 学長 鈴木敬一郎
研究期間	2022 年 12 月 5 日 ～ 2025 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。 疾患名： 肝・胆道・膵疾患患者の試料を用いた解析と保存（第 1831 号）研究にて検体を採取された方のうち、IPMN、膵臓癌、膵疾患をお持ちの方/ 診療科名等： 肝胆膵内科 受診日：西暦 2021 年 4 月 1 日～ 2022 年 12 月 5 日
研究に用いる試料・情報の種類	■試料等（受付番号 1831 の研究にて取得） ■カルテ情報 □アンケート ■その他（CT、MRI の画像データ）
研究目的・意義	膵癌の早期診断は未だに困難であり、膵管粘液性腫瘍(IPMN)は、膵臓癌発症の高リスク背景膵疾患とされています。しかし、浸潤癌へと悪性経過をたどる IPMN の病態は不明であり、近年では IPMN 併存膵癌が問題となっています。これらの問題点から、IPMN 患者に対する、膵癌発症または発症予測バイオマーカーを構築することが、膵癌早期発見の上で非常に重要な課題です。本研究では、凍結保存された血液検体を用いて、網羅的な血液メタボローム解析と呼ばれる体内の代謝物を網羅的に測定する手法を用いて、膵癌発症リスクの高い IPMN の患者さんを検出する方法を構築することを目指します。
研究の方法	当院で IPMN、膵癌、及びその他の膵疾患と診断された患者さんから採取させて頂いた血液検体を用いて、メタボローム解析を行い血液中の代謝物を網羅的に解析します。さらに、カルテより収集した臨床情報(年齢、性別、既往歴、血液検査結果、画像検査結果)から IPMN の状態を評価し、膵癌発症リスクの高い IPMN を検出するバイオマーカーを構築します。

外部への試料・情報の提供	データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。兵庫医科大学の疾患オミクス解析学講座は株式会社島津製作所との産学連携講座として運営されており、試料解析は兵庫医科大学内の疾患オミクス解析学講座で行います。
研究組織	<p>この研究は以下の研究機関と責任者のもとで実施いたします。</p> <p>代表研究機関 兵庫医科大学肝胆膵内科 研究責任者：塩見 英之 実務責任者：中野 遼太</p> <p>共同研究機関 共同研究施設：株式会社島津製作所 共同研究者；分析計測事業部 MS ビジネスユニット 尾島典行</p>
個人情報の取扱い	プライバシーの保護に配慮するため、患者さんの情報は直ちに識別することができないよう、対応表を作成して管理します。収集された情報や記録は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、兵庫医科大学消化器内科学肝胆膵内科の鍵のかかる保管庫に保管します。
本研究に関する連絡先	<p>消化器内科学肝胆膵内科 塩見英之 [電話] (平日 8 時 30 分～16 時 45 分) 0798-45-6472(肝胆膵内科) (上記時間以外) 0798-45-6111(病院代表)</p>